



▲気軽に立ち寄れる雰囲気人気

## まるで友達の家のような 和やかな広場

—育児広場アプリコット—

2年前から自主活動センター「アプリコット」へお伺いしました。活動を展開されている育児サークル「アプリコット」へお伺いしました。同サークルは、親子が気軽に寄れる場所。ほっとできる場をつくりたいとの思いで、現役ママがスタッフとして活動されているボランティアサークルです。スタッフの方にお話を聞くと、このサークルを利用する方の中には県外から嫁いできた人も多くいて、子どもと一緒に遊べる場所がないという不安も解消できるし、もちろんお母さん同士の子育ての悩み事の情報交換の場になっているとのことでした。また、多くの皆さんの参加をお待ちしていますとのことでした。



▲育児サークル「アプリコット」の皆さんと

# 市長



まちづくりは  
皆さんとの対話から

# ぐるっとく

in 水口

第10回

## 子どもの笑顔大切にします

—柏木保育園・伴谷保育園—

この日最初は、柏木保育園です。お絵かきや積み木、ブロックで遊ぶ笑顔で元気いっぱいの子もたちが出迎えてくれました。

各クラスを見せていただいた後は、保育士から施設の状況や行事の内容、子どもたちの健康管理、また保護者とのコミュニケーションについてのお話もお聞きしました。

続いて伴谷保育園です。

大きな歓声に引き寄せられて入った部屋では、コマ回しの真っ最中、突然コマと紐を手渡され私も急ぎょ仲間入りをさせてもらいました。紐の巻き方を教えながら、楽しいひとときを過ごすことができました。



▲柏木保育園で元気いっぱいの子どもたち



▲伴谷保育園ではコマ回しの仲間入り

皆さんと普段着のお付き合いをさせていただきたいと展開している市長ぐるっとく。10回目となった2月8日(木)は、水口地域を訪問しました。

## 子育てを応援

—水口子育て支援センター—

水口子育て支援センターでも元気な子どもたちに囲まれました。コップを持って来ておもてなしをしてくれたり、スベリ台に誘ってくれたり、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。握ってくれる手の暖かさは、心に優しさを与えてくれました。



▲元気な子どもたちに囲まれる市長



## 平成の語り部として 水口の情報発信を

—みなくち観光ボランティアガイド部—

最後にお出会いはしたの、みなくち観光ボランティアガイド部の皆さんです。

皆さんには、まず近江鉄道水口石橋駅近くの三筋にあるからくり時計の前(写真)で活動状況やガイド活動で困っていることなどのお話を聞かせていただきました。

また、会場を中部コミュニティセンターに移しての懇談会では、水口の観光拠点整備への熱き思い、またこれまでの歴史とともにこれからは新しい歴史も築きたいという思いをお聞きしました。

ボランティアガイド部の皆さんの古きものを愛し、残していきたいという気持ちは私も同じです。皆さんには今後も平成の語り部として水口の歴史や文化を内外へ発信していただきたいと思っております。



▲三筋にあるからくり時計の前でボランティアガイド部の皆さんと

## 技と経験、 生涯現役です

—甲賀シルバー人材センター—

甲賀シルバー人材センターでは最初に、ふすま張りの仕事に汗を流される方、パソコン教室でさらなる技術向上に励まれる方などから、その作業中にお話を聞きました。

その後、市内各地域で頑張っておられる会員の皆さんとお話をさせていただきました。

皆さんからは「シルバーには早さはなくても、丁寧な作業を大切にしている」「健康を第一に頑張っています。」などシルバー人材センターへの参加と生きがいへの思いを聞かせていただきました。

これからも貴重な経験と匠の技を市発展のためにお貸しください。



▲ふすま張りの作業を見学する市長



▲パソコン教室で技術向上に励む会員の皆さん